

門川ひろゆき



魅力を感じるまち・選んでもらえるまち枚方
～成長を確かなものにし、持続的発展が可能なまち「枚方」であり続けるために～

編集・発行 門川 紘幸 / 令和5年1月発行 / 枚方市中宮山戸町14-50 / 070-3280-2655

ご挨拶 皆さまに市議会に送り出していただいて3年10ヶ月が経とうとしています。「あらゆる世代にとって暮らしやすいまちづくりと枚方の成長を目指す」との想いで、市民目線で市政に取り組んできました。12月定例会月議会の報告と、これまでを振り返り、取り組んだこと・推進してきたことなどをまとめて報告させていただきます。

子ども医療費助成制度の18歳まで拡大が実現 (入院費は22歳まで助成：令和5年8月から)

枚方市独自の取組についても18歳までを対象として実施が決定
▶ 支援内容としては、**府内他市町村より一歩踏み出たオンリーワンの取組**となっており、**子育て世帯への支援がさらに充実。**

意見 子ども医療費助成の対象年齢の拡大については、これまで一般質問の場で取り上げており(令和3年9月、令和4年6月)先の9月定例会月議会の一般質問においても大阪府内各市町村の子ども医療費助成の取組状況に触れながら、枚方市でも早期に対象年齢の拡大を実施するよう求めたところ。一方で、子育て施策が都市間競争の材料として扱われる現状について、従来から市長も言われているように、本来は国・府などで一括して対応すべきことと感じる。引き続き、国や府に公的負担制度の創設や拡充要望を意見しました。



令和5年度枚方市予算編成に関する要望書を 枚方市に提出

重点的に取り組むべき10の施策と、8つの分野における具体的施策118項目について要望。

重点施策

- 子ども医療費助成対象を18歳までに拡大するとともに、大学生・専門学校生等の教育費負担を軽減するため、22歳までへの対象拡大を
- 通年の待機児童ゼロを実現するため、既存の公共施設等を活用した待機児童用保育室の拡充を進めるとともに、複雑多様化する保育ニーズに対応するため、地域子育て支援機能を備えた「認定こども園」の設置及び移行促進を
- 支援教育に係る、教員や特別支援教育支援員の必要人数の確保をはじめ、研修等による人材育成、教育ソフトの導入を進めるとともに、体制が整い次第、全校に通級指導教室設置を
- 中学校給食の全員喫食を実現するとともに、食育の推進や給食費の公会計化を図り、給食費無償化に向けた検討を
- 枚方市駅周辺再整備について、③街区の整備を着実に進めるとともに、④⑤街区についても新庁舎整備を含めた具体化への取組を進め、各地域で説明会を開催するなど市民への周知

など10施策

8つの項目

- 1 新型コロナウイルス対策及び物価高騰対策
- 2 徹底した行財政改革
- 3 安心・安全・快適なまちづくり
- 4 枚方の『成長』を推進
- 5 子育てを枚方のブランドに
- 6 生きる力を育む教育
- 7 誰一人取り残さない持続可能なまちづくり
- 8 福祉・医療・介護施策の推進



▲予算要望の提出

福祉・医療・介護施策の推進で共生社会の実現へ

高齢者のICT利用促進事業、 公民連携による安全なアプリの活用推進などで シニア世代の生活が豊かになる取組を

門川質問 令和3年6月一般質問「高齢者のICT利用促進事業」のその後の取り組み状況は。

▶ 令和3年度は、地域の開催実績は66人(3回開催)。市主催のスマホ教室は、345人(36回開催)。今年度は9月以降に、月4回スマホ教室を開催。※新型コロナウイルスの影響による

【新たな取組】市内大学生ボランティア「スマホバディ」と、11月20日に第1弾イベント「謎解き街歩きゲーム」を開催。市公式LINE活用、インスタグラム投稿などスマホ活用や、危機管理部職員による避難所環境レクチャーの取組も実施。

要望 公民連携の推進により、引き続き取組の継続を。アプリで知らない間に課金契約をしてしまうのではないかと、ダウンロードに不安を感じていらっしゃる高齢者も多いと考える。今後は、安全なアプリの活用推進などにも力を入れていただき、世代間交流も含めシニア世代の生活が豊かになる取組の推進を。

持続可能なまちづくり

リユースの取組について 民間事業者と協働でのリユースの取組も検討を

門川質問 西宮市では、循環型社会の推進、一層の地域活性化を目的に、民間事業者と協働でリユースに取り組んでいる。本市がリユースを一層促進していくうえで、このような民間事業者との連携も選択肢になるのでは。

回答 ごみの減量及び4Rの推進のために、公民連携の取組は重要と考える。現在、他市の取り組み事例の調査研究や民間事業者へのヒアリングなど、公民連携によるリユースの促進に向け取り組んでいる。

要望 本市では東部資源循環センターで実施した子供服やおもちゃのリユースをはじめ様々な取組を行っているが、これらリユースの行動が市民に広がることで、ごみの減量にもつながると考える。民間事業者のノウハウを生かした公民連携についても検討を。

「子育て」を枚方のブランドに!

子ども医療費助成18歳まで拡大が決定! 引き続き国や府に対し子ども医療費助成の制度確立や拡充の要望を

11月の全国都道府県知事会議において、一律の医療費助成制度の創設について、岸田首相から、「基本的には各自治体において、地域の実情に応じて対応していくことがふさわしい」との発言があり、実際は、全国の基準が18歳まで助成になりつつあるなか、国や府に対し広域的な対応を要望。

要望 これまで、一般質問や会派要望で提言してきた「子ども医療費助成18歳まで拡大の決定」は喜ばしいことではあるが、現在も各市が市の財源で充実度を競い合う状況であり、国や都道府県などの広域的な制度設立が必要と考える。

福祉・医療・介護施策の推進で共生社会の実現へ

ひらかたポイント事業、 更なる利便性の向上に「アスマイル」との提携を提案

令和3年度より、市民の健康増進を後押しすることを事業の主たる目的に据え、様々な取組を行っているひらかたポイント事業。更なる利便性の向上策として「アスマイル」との連携も検討してはどうか。(大阪府の「アスマイル」は2022年3月時点で登録者数27万人。守口市、交野市、豊中市などを含めた8市町村が「アスマイル」と連携した取組を実施)

要望 ひらかたポイントのアプリ化や健康分野での周知による利用者の増加にともない、ももとの地域経済の活性化ツールとしての使い勝手が向上してきていると感じる。健康分野に限らず、広い分野での活用が期待でき、他の事業部も巻き込んで、さまざまな取組に積極的に活用をしていただきたいと要望。

門川ひろゆき



- 家族構成** 母、妻、長女(10歳)、長男(8歳)
- 経歴** 1983年生まれ きよし幼稚園、中宮小学校、中宮中学校、四條畷高等学校卒 日本大学法学部政治経済学科卒 維新政治塾第4期最優秀塾生
- 現在**
 - 枚方市議会議員(2019年5月より)
 - 大阪維新の会枚方市議会議員団
 - 市民福祉常任委員会委員
 - 枚方市都市計画審議会委員
 - 民生委員推薦会委員
 - 一般社団法人枚方青年会議所理事(2022年)
 - 水都くらわんか花火大会実行委員

市政に関するお問い合わせ

070-3280-2655

info.kadokawahiroyuki@gmail.com

https://h-kadokawa.jp/

住所 〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 枚方市役所4階 大阪維新の会枚方市議会議員団

SNSも運用中!

WEBサイト instagram

- 発行者プロフィール -

ご意見お待ちしております

街頭活動や地域活動など、お会いした際は市政への率直な意見をお聞かせください。



4年間の議会報告

私は、4月の選挙にて初当選をさせていただきました。妻と幼稚園、小学校へ通う2人の子どもたち、そして私の母親と一緒に暮らしております。子育て世代、その親の世代、子どもたちの世代、それぞれに必要な施策は異なると思いますが、あらゆる世代にとって暮らしやすいまちづくり、また魅力を高め、成長していく枚方を目指し、発言していく所存でございます。(令和元年6月一般質問冒頭)



令和元年6月一般質問 5項目

- 公共工事予算額の算出について
- ひらかたポイント事業の効果と課題について市内のキャッシュレス化の普及、拡大、それにあわせたアプリ化など、さらなる利便性向上の取組を要望
- 地域産業の育成及び振興について地域活性化支援センターに施設の愛称を提案

令和元年9月決算特別委員会 17項目

財政の健全性を維持しつつ、今必要とされている施策をしっかりと行うことができたかという観点で17項目について質疑

令和元年12月一般質問 5項目

- 一般企業からの人材活用について、本市においても検討を要望
- 認知症に関する施策について、健康寿命延伸施策や他の介護施策の相乗的な施策の推進を要望

令和元年12月全員協議会

枚方市駅周辺再整備の具体化に向けた検討について質問

身を切る改革

大阪維新の会枚方市議会議員団は「身を切る改革」の一環として議員報酬の削減を掲げていますが、議会で報酬削減が実現するまでの間、議員団で自主的に議員報酬の一部を被災地へ寄付することを決めています。

- 台風19号の被害に対して長野県に義援金(令和2年)
- 長崎県波佐見町へ令和3年8月豪雨災害での被害に対し災害支援のため寄附(令和3年)
- 宮城県東松島市へ被災者支援及び復旧復興支援への寄附(令和4年)



令和3年ゴールデンウィーク

大阪維新の会枚方市議会議員団所属の議員で分担し、新型コロナウイルスの感染拡大によって、大きく影響を受けている飲食店をはじめとする市内事業者への調査活動を実施。行政の事業者支援策を掲載した案内文をお渡しし、支援策をご説明させていただき、また、行政への意見を聞かせていただきました。

令和3年5月 教育子育て常任委員会副委員長を拝命



就学前の教育・保育施設に係るひらかたプランにおける後期プランの策定や新しい学校づくりについてなど、子育て・教育にかかわる様々な課題について議論

令和3年6月一般質問 6項目

- 特別史跡百濟寺跡再整備について、令和5年の再整備完成へ向け、駐車場運用方法の見直し等官民連携した取組を要望
- 学校現場でのICT活用について、積極的に活用し先進的な取組を推進
⇒全国でも注目されるICT教育導入事例としてマスコミにも取り上げられている
- 高齢者のICT利用促進について、官民連携で今後のICT利用促進施策への支援を要望

令和3年9月議案質疑にて

枚方市基金条例の一部改正についてのうち、「この街に住みたい基金について」要望

大阪維新の会枚方市議会議員団による枚方市への要望活動

▶ 新型コロナウイルス感染症対策及び物価高騰対策については計10回要望

- 所得制限なくすべての子育て世帯へ子ども一人につき1万円のギフトカード配布(令和4年12月)
- 水道基本料金等の減免(令和4年：6ヶ月、令和2年：2か月)
- 所得制限をなくし子育て特別給付金の現金10万円一括給付、また妊婦の方へも同時に給付(令和3年12月)
- 住民税均等割のみ課税対象世帯への給付金(令和3年12月) などが実現

▶ 支援教室の在り方についての要望書を提出(令和4年7月)

▶ ため池のさらなる安全対策を求める緊急要望書を提出(令和4年4月)

⇒ マニュアル改訂が行われ、新たに「安全管理施設」の項目が追加 など

大阪府との意見交換会 毎年開催



要望 学校体育館のエアコン整備及びトイレ洋式化への支援 ⇒ 市立小中学校の体育館にエアコンが設置予定(令和5年度より順次)他、京阪本線連続立体交差事業に伴う再開発事業、歩道未整備区域の拡幅や安全対策、支援教育の拡充など要望活動を実施



2019

2019年4月枚方市議会議員選挙にて6,092票をいただき初当選
大阪維新の会枚方市議会議員団所属

- 建設環境常任委員会委員
- 枚方寝屋川消防組合議員

2020

コロナ禍での議会活動へ

- 総務常任委員会委員
- 枚方京田辺環境施設組合議会議員

2021

- 教育子育て常任委員会 副委員長
- 北河内4市リサイクル施設組合議会議員
- 議会報編集委員会委員

2022

- 市民福祉常任委員会委員
- 枚方市都市計画審議会委員
- 民生委員推薦会委員

令和2年3月議案質疑

議案第121号、枚方市事務分掌条例の一部改正について質問

令和2年5月一般会計補正予算質疑

水道料金減免などの支援について質疑

⇒ 水道基本料金の減免が決定【2か月間】

令和2年6月一般会計補正予算質疑

- 「新しい生活様式」に係る調査等経費について
⇒ ひらかたポイントの方向性を固めるべきと意見
- 小中学校の新型コロナウイルス感染症対策経費について
⇒ 学校のトイレ掃除について外部委託の検討など教育委員会側からも軽減策についての対応を要望

令和2年6月一般質問 4項目

- 新型コロナウイルス流行後の取組について4項目
特に本市においてもICT分野での踏み込んだ取組を要望
⇒ 議会も資料をタブレットで確認する等業務効率化を推進

令和2年9月一般質問 4項目

- ひらかたポイントの今後について
⇒ ひらかたポイントはポイントカードからアプリ化へ、利便性が向上し、利用者は現在約6万人に
- より実践的な小・中学校における金融・金銭教育の推進を要望

令和2年12月一般質問 5項目

- メリハリのある人事・給与制度の取り組み状況について
- 地域産業の育成及び振興について
⇒ 令和元年6月に要望をした地域活性化支援センターの愛称募集が行われ、「事業開拓、道をひらく」という想いをこめた「ひらっく(HIRAC)」に決定!



令和3年9月一般質問 5項目

- 自治会における防犯灯の維持管理について要望
⇒ 防犯灯に係る補助の見直しが決定
- 子ども医療費助成制度の拡充について、18歳までの対象年齢拡大の早期実施を要望
- 就学前の教育・保育施設に係るひらかたプランにおける後期プランの方向性について要望
⇒ 策定された後期プラン(案)の「公立施設の整理・集約の考え方」に一部意見が反映

令和3年12月一般質問 5項目

- 総合型放課後事業について、数か所でも土曜日に長時間対応できる居場所の提供を要望。また、ICTを活用した児童の入退室の管理などを要望
⇒ 放課後オープンスクエアとしてすべての児童の放課後の居場所づくりを推進
- 中学校給食について、全員給食の検討と共に、将来的には給食無償化を目指すことを要望
⇒ 中学校の全員給食についてスケジュールが決定

令和3年12月議案質疑 5項目

- 子育て世帯への臨時特別給付金について質疑
⇒ 所得制限なく18歳以下のすべての子どもに現金10万円一括給付が実現、更に妊婦の方への給付も府内初実現

令和4年3月予算特別委員会 22項目

- 幼稚園給食実施事業経費
- 防犯カメラ設置事業費など22項目を質問・要望

令和4年6月一般質問 3項目

- 今後の保育需要とその対策について、国定義の待機児童が発生した事実を受け止め、効果的な対策を要望
⇒ 待機児童対策としての臨時保育室が開設
- 公共施設マネジメントについて

令和4年9月議案質疑

臨時保育室経費の開設準備補助金について、臨時保育室の無い東部エリアへの対策も要望

令和4年12月一般質問 6項目

- 子ども医療費助成、18歳まで拡充を要望
⇒ 12月議会で18歳まで拡充が決定!
- 資源ごみ持ち去り行為対策の強化を要望
- ひらかた万博の機運醸成の取組と地域活性化について



4年間の活動の御礼

今回報告させていただいた議会での活動において、要望などが実現できたことについては、私個人の力だけでなく、議会を構成する他の議員はじめ、市職員、関係機関の方々の協力のもとと考えております。時代が変化していく中、行政もより良いかたちに変化していく必要があります。この間指導いただき、また、ご協力いただいた皆様大変感謝しております。